

活動名：第13回NACカップ（小野町）サッカー大会
日 程：平成25年7月13日（土）～14日（日）
会 場：小野町営グラウンド（クレー）
内 容：U-12（6年生以下）の部、U-10（4年生以下）の部
参 加：エンジョイ4～トップ6クラス 40名
帯 同：設楽・小松・熊坂・渡邊・安藤・一條コーチ
報 告：設楽・熊坂・渡邊

報 告：小松コーチ
参 加：U-10（E4+E3クラス）合同Bチーム 11名
結 果：U-10の部 6位（12チーム参加）

対戦相手：○小野B ●富田東 △富田西（PK勝ち） ●緑ヶ丘

毎年夏の訪れをづげる大会、小野町NACサッカー大会が今年も盛大に開催されました。私はF C A l l e z Bチームと共にこの大会のU-10部に参加しました。

2日間を通して行われたこの大会は夏の厳しい日差しこそ少ないものの急に蒸し暑くなった陽気の中選手は本当によく頑張ってくれました。皆さんもお気づきの通りチームにはBに対してAも存在しておりこのAB選考の基準はA l l e zの育成プランの1つリフティングをもとにチーム構成したものです。

この構成こそABは多少のスキルの差があるのも事実ですがチームとして戦う気持ちなどで劣っている訳でもなく流れによっては互角の戦いも充分に出来るポテンシャルは持っていると思います。

さて現実的に試合と言う事ですが今年の選手はいつもと違い場に強い点があげられます。これはより勝ちたいと言う強い気持ちと練習を楽しくサッカーを楽しんだと言う自信があったのでしょうか。スポーツを楽しむうえでは本当に大切な事だと思います。緊張感とは無縁の戦いをしてくれました。ただ時に痛みに弱く蹴られたと涙する選手や試合に感情が入るあまり審判に異議を唱える行為の選手が居ました。

結果的には自分自身に弱い証拠です。身体的な痛みも仮にワザと蹴ったにせよA l l e zはそこでブレる事なく淡々とプレーを続ける選手を育てなければなりません。そして審判のジャッジもたとえ不利益であってもすべてを淡々と受け入れてプレーにブレる事なく黙々と戦い続ける選手でなくてはなりません。これは人としての道徳につながる事です。なぜなら社会はより厳しい世界なのですから～。もちろん私達チームだけでは伝えきれません。保護者の方々の御家庭での指導あつてのスポーツの指導です。これはチームとしての勝ち負け以上に自分自身に強いかわるいかわるの話です。ここはとことん突き詰めて人としての本物の強さを身につけさせる指導を心がけていきたいです。

チームは予選2勝1敗の2位になり本戦は2位リーグに入りここでも1勝1敗6位を獲得しました。途中試合で何度となく足がとまりボールウオッチャーとなりました。はやく

走ると言う陸上を要求している訳ではありません。サッカーをしているのです。サッカーは走らなければなりません。泥臭く自分自身に甘える事なく突き詰めて。たとえタッチラインが割るその瞬間の笛が鳴るまで走りきる自分が居ないといけません。パスにやられた～試合巧者にやられた～技術的にやられた～理由はいくらでもあります。でも大切なのは走る競技です。サッカーは歩いては戦えません。すべての問題はより以上の走りで取り戻すことが出来ます。むしろ敵より己と戦って走りきる事こそ勝利をより掴み取れます。

もちろんA l l e zとして走るとはドリブルして抜くことだったり体をあててより寄せてボールを取ることであったり相手のパスからパスをどんどんどん追っかけていく事だったり素直に魂に響く事を言ってます。逆に点数が開き負け試合となっても黙々と走ってくれた選手もいました。ドリブルシュートまで持ち込む選手もいました。これをチームとして出来れば良かったと言う事です。もちろん良かったことは練習を1度もしていないPK戦で勝利した事です。選手はやれば出来るを実感出来た1番の出来事です。特にキックはすべてここ1番の強さがありあの場面は言葉以上の戦いがありました。よく戦ってくれました。賞賛ですたくさん賞賛してほしいですね。

いよいよ4年生も大会に出場し試合を感じて来ました。スポーツの醍醐味は自分自身で考えて判断する事です。どうぞお家でも自分自身で考えて判断する事に協力してもらえると嬉しく思います。

最後に小野町スポーツ少年団保護者会の方々や代表の木内さんプレイヤーズファーストを具現化した大会プロデュース本当にありがとうございます。特に今年は独自のピッチの広さや素晴らしいゴールを購入して頂いたり選手に取って何が1番いいか？をたくさん突き詰めてくれました。本当にありがとうございました。

そこにNACの小松社長の力添えも本当にありがたく感じています。

最後に保護者の方々2日間に渡りたくさんの御協力と御理解をチームにありがとうございました。これからも是非ともサッカーを通して人を育てる事に協力をして頂ければと思います。

1人選手の笑顔は大人みんなの財産です。どうぞ宜しく御願ひ致します。

ありがとうございました。

